第2回 学校活性化協議会 議事概要

のフィールドワークを実施。地域住民や職業人との対話を通し、地域の魅力をさらに深めたり、疑問を解決したりすることで、【対話力】【追求力】【創造力】【発信力】を高めた。 2 年生「ボランティア基礎」の授業において、地元製作所との看板製作プロジェクトを開始。「マーケティング」の授業において、本校および各系列イメージキャラクターの作成。(ネーム募集開始)また、夏休みを中心にキャリアインターンシップで各事業所へ職場体験に行った。3 年生「社会科学入門」の授業において、地元大学から講師を招き、4 回授業をしていただいた。また、名古屋大学大学院高野雅夫教授を招き、いいなんゼミ生に課題研究へのアドバイスをいただいた。また、名古屋大学大学院高野雅夫教授を招き、いいなんゼミ生に課題研究へのアドバイスをいただいた。誤外活動 【應援團】社会を明るくする運動・市民集会に参加、もくいちとのコラボ商品(木の手帳)を販売開始、松阪フェス木がルに出店宮前フェスティバルに出店、深野棚田まつりに出店【美術部】中学生対象に「I-HOPE」ラテアート教室を開催ジョギング大会 in 茶倉緑茶ラテアート提供、宮前フェスティバルに出店【ボランティア部】 三重県・松阪市総合防災訓練に参加ジョギング大会 in 茶倉の運営業務サポー 【その他】ウッドデッキ製作ワークショップ第2回全国高等学校小規模校サミット(山形県立小国高等学校)答志島サスティナブルキャンプ (2) 令和元年度飯南高等学校活性化プランの進捗状況について 〈活性化の方向性1〉〈活性化の方向性2〉〈活性化の方向性3〉ともに進捗状況は概ね良好。	日時	令和元年11月21日(木)17:00~19:00
田 席 者 (敬称略) 日	場所	三重県立飯南高等学校会議室
(2) 令和元年度飯南高等学校活性化プランの進捗状況について (3)「飯南高校と共に未来を拓く地域活性化セミナー」報告について (4) 県外からの県立高等学校への人学志願制度について (5) その他 (1)「地域との協働による高等学校教育改革推進事業(地域魅力化型)」について <10月末現在の取り組み> 1年生「産業社会と人間」の授業において、外部講師による事前学習後、飯南・飯高地域への2回のフィールドワークを実施。地域住民や職業人との対話を通し、地域の魅力をさらに深めたり、疑問を解決したりすることで、【対話力】【追求力】【創造力】【発信力】を高めた。2年生「ボランティア基礎」の授業において、地元製作所との看板製作プロジェクトを開始。「マーケティング」の授業において、本校および各系列イメージキャラクターの作成。(ネーム募集開始)また、夏休みを中心にキャリアインターンシップで各事業所へ職場体験に行った。3年生「社会科学入門」の授業において、地元大学から講師を招き、4回授業をしていただいた。また、名古屋大学大学院高野雅大教授を招き、いいなんせき生に課題研究へのアドバイスをいただいた。また、名古屋大学大学院高野雅大教授を招き、いいなんせき生に課題研究へのアドバイスをいただいた。課外活動 【應援團】社会を明るくする運動・市民集会に参加、もくいちとのコラボ商品(休の手帳)を販売開始、松阪フェス木バルに出店宮前フェスティバルに出店宮前フェスティバルに出店宮前フェスティバルに出店宮前フェスティバルに出店宮前フェスティバルに出店宮前フェスティバルに出店宮前フェスティバルに出店宮前フェスティバルに出店宮前フェスティバルに出店宮前フェスティバルに出店宮前フェスティバルに出店で前でます。第2回全国高等学校小規模校サミット(山形県立小国高等学校)答志島サスティナブルキャンプ (2) 令和元年度飯南高等学校活性化プランの進捗状況について (3)「飯南高校と共に未来を拓く地域活性化セミナー」報告について	, ,	野呂 隆生(地域振興担当理事)、 榊原 典子(飯南地域振興局 局長)、 廣本 知律(飯高地域振興局 局長)、 中林 穣太(松阪市西部教育事務所 所長)、 山下 隆久(松阪市立飯南中学校 校長)、 森井 義和(松阪市立飯高中学校 校長)、 村田 佳之(松阪市立中部中学校 校長)、 山際 健太郎(松阪市立東部中学校 教諭)、
本生 「産業社会と人間」の授業において、外部講師による事前学習後、飯南・飯高地域への2回のフィールドワークを実施。地域住民や職業人との対話を通し、地域の魅力をさらに深めたり、疑問を解決したりすることで、【対話力】【追求力】【創造力】【発信力】を高めた。2年生「ボランティア基礎」の授業において、地元製作所との看板製作プロジェクトを開始。「マーケティング」の授業において、本校および各系列イメージキャラクターの作成。(ネーム募集開始)また、夏休みを中心にキャリアインターンシップで各事業所へ職場体験に行った。3年生「社会科学入門」の授業において、地元大学から講師を招き、4回授業をしていただいた。また、名古屋大学大学院高野雅夫教授を招き、いいなんゼミ生に課題研究へのアドバイスをいただいた。また、名古屋大学大学院高野雅夫教授を招き、いいなんゼミ生に課題研究へのアドバイスをいただいた。また、名古屋大学大学院高野雅夫教授を招き、いいなんゼミ生に課題研究へのアドバイスをいただいた。また、名古屋大学大学院高野雅夫教授を招き、いいなんゼミ生に課題研究へのアドバイスをいただいた。また、名古屋大学大学院高野雅夫教授を招き、いいなんゼミ生に課題研究へのアドバイスをいただいた。また、名古屋大学大学院高野雅夫教授を招き、いいなんゼミ生に課題研究へのアドバイスをいただいた。また、名古屋大学大学院高野雅夫教授を招き、いいなんゼミ生に課題研究へのアドバイスをいただいた。また、名古屋大学、本語、本語、本語、本語、本語、本語、本語、本語、本語、本語、本語、本語、本語、	議事	(2) 令和元年度飯南高等学校活性化プランの進捗状況について (3) 「飯南高校と共に未来を拓く地域活性化セミナー」報告について (4) 県外からの県立高等学校への入学志願制度について
アンゲート結果から、「本校の現状や今後の取り組み」、「地域での採究活動」について、「よくわかった」「ある程度わかった」が90%を超えた。 地域住民の参加者99名。熱く実りの多いセミナーであった。 (4)県外からの県立高等学校への入学志願制度について		 【10月末現在の取り組み〉 1年生「産業社会と人間」の授業において、外部講師による事前学習後、飯南・飯高地域への2回のフィールドワークを実施。地域住民や職業人との対話を通し、地域の魅力をさらに深めたり、疑問を解決したりすることで、【対話力】【追求力】【創造力】【発信力】を高めた。 2年生「ボランティア基礎」の授業において、地元製作所との看板製作プロジェクトを開始。「マーケティング」の授業において、本校および各系列イメージキャラクターの作成。(ネーム募集開始)また、夏休みを中心にキャリアインターンシップで各事業所へ職場体験に行った。3年生「社会科学入門」の授業において、地元大学から講師を招き、4回授業をしていただいた。また、名古屋大学大学院高野雅夫教授を招き、いいなんぜミ生に課題研究へのアドバイスをいただいた。課外活動【應援團】社会を明るくする運動・市民集会に参加、もくいちとのコラボ商品(休の手帳)を販売開始、松阪フェス木がいに出店宮前フェスティバルに出店、深野棚田まつりに出店【美術部】中学生対象に「I・HOPE」ラテアート教室を開催ジョギング大会 in 茶倉緑茶ラテアート提供、宮前フェスティバルに出店「ボランティア部】 三重県・松阪市総合防災訓練に参加ジョギング大会 in 茶倉の運営業務サポー【その他】ウッドデッキ製作ワークショップ第2回全国高等学校小規模校サミット(山形県立小国高等学校)答志島サスティナブルキャンプ 【2)令和元年度飯南高等学校活性化プランの進捗状況について 〈活性化の方向性1><活性化の方向性2><活性化の方向性3>ともに進捗状況は概ね良好。 【3)「飯南高校と共に未来を拓く地域活性化セミナー」報告についてアンケート結果から、「本校の現状や今後の取り組み」、「地域での探究活動」について、「よくわかった」「ある程度わかった」が90%を超えた。地域住民の参加者99名。熱く実りの多いセミナーであった。